THE SERVICE CLUB TO THE YMCA　　AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

希望の鐘　The Bell of Hope

The Y's Men's Club of Kawagoe
〒３５０－００４６　川越市菅原町７－１６
tel：049-226-2491　fax：049-226-2304
c/o Kawagoe YMCA、 7-16 Sugawara-cho、 Kawagoe、 Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

Ｎｏ．18－10　　４月号　　発行 2017 年４月 18 日　　Chartered　1998

会　長　吉野　勝三郎　　クラブ会長主題　「 東日本区大会を成功させよう！ 』
副会長　林　京二　　国際会長主題　「Our Future Begins Today 私たちの未来は今日より始まる」
　　　　松川　厚子
会 計　山崎　純子　　アジア会長主題　「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
書 記　森下　千恵子　　東日本区理事主題　「For the Future, Act Today 明日に向かって、今日動こう」
　　　　　　　　　　関東東部部長主題　「組み合わされ、結び合わされて、造り上げられてゆく」

> ４月
> 人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、３日目に復活することになっている、と言われたではないか。（ルカによる福音書２４章７節）
> The Son of Man must be delivered over to the hands of sinners, be crucified and on the third day be raised again.(Luke 24-7)

２０１６年３月の統計（３月２５日）

在籍１１名　出席者７名　（うちメーキャップ１名）　出席率６４％

４月例会のお知らせ

日　時：４月２２日（土）午後４：００～５：３０
場　所：YMCA 川越センター

今回の例会は 4 月から川越センター勤務になった、常勤職員の草地俊之（くさちとしゆき）さんから自己紹介していただいた後、場所を変えて草地さんの歓迎会を行いたいと思います。

なお、当日午前中は、東日本区大会のリハーサルを川越ウエスタで行いますので、そちらも参加歓迎です。

３月例会報告

河合今日子

３月ゲストスピーカー　生川美樹（おいかわ　みき）さん。さいたま市　指扇出身。

利根川恵子さんとは先生と教え子の関係で、大宮市立西高校で高２のときに出会った。

高校は楽しくなかったが英語が好きで英語に関わった進学をしようと思った。日本が嫌だったというのもあり、1984 年高校を卒業してすぐに渡米した。実家は裕福ではなく、母は親戚からかなりバッシングを受けたが、サポートしてくれた。アメリカの女子短大に入り、コネチカット州（アメリカで二番目に小さい州）の小さなところに住んでいた。アメリカには知り合いがいなかったので買い物が大変だったり、寮が閉まってしまうと大変だったりしたが、みんないい人たちばかりで学校のスタッフが泊めてくれた。ある日、ＹＷＣＡに泳ぎに行ったらみんな全裸で泳いでいて驚いた。1 週間のある時間はみんな裸で泳ぐというクラスであったことを後から知った。

1986 年に帰国、20 代は英語を使った仕事をしていた。29 歳のときに結婚、翌年に長男、2 年後に長女が生まれた。利根川さんから人がいないので働いてもらえないかと言われて、1 ヶ月だけ市役所の国際課で仕事をした。その後 1～2 年間はパートをしていたが、2002 年、ワールドカップサッカー開催のため県の観光協会で募集があり、2002 年から 1 年間埼玉県のＰＲとサッカーのＰＲをした。その後、県の観光協会で 4 年間務めた。

生川（おいかわ）さん（前列左）を囲んで

現在は、あるメーカーにフルタイムで勤めて 10 年になる。51 歳になり、この年になってこんなに働くとは思っていなかった。おそらく 30 代の男性と同じくらいの量の仕事をしている。

今は若い 20 代の女性がキャリアを積んでいく時代。

日本では女の人がキャリアを積んでいくということは考えてはいてもなかなか思うようにはいかない現実があるが、現在の勤務先は外資系で子会社も本社と同じように扱い、女性差別もない所である。自分たちの頃はキャリア教育がなかったので、いろいろなことを考えられる機会がなく、計画性がない人生だったが、今ではこんな人生もあるのだなと思っている。このままサラリーマンの人生を全う出来たらいいなと思う。
　というお話をしてくださいました。

第15回東日本区大会実行委員会

松川厚子

３月２４日ウエスタ川越で行われました。私は、仕事のため会をお休みしましたので、
翌２５日に川越クラブの例会で、吉野会長から伺ったことと大澤委員の議事録とに利根川理事から頂いた資料を基に書きました。３月３０日のリハーサルの打合せも同様になります。まず大会の登録数は、現在２１３名を越えました、週１でホームページに掲載します。それから記念品の川越祭り山車マグネットは、一部販売予定となります。各クラブ会長あてに物品販売等希望調査、メモリアルアワー対象者調査を行うことになりました。出店数は、川越ブースも合わせて 10 から 20 です。３０日のリハーサル打合せは、鎌田さんが、台本を作り、説明したようです。４月２２日に向け委員の台本も随分できてきたようなので、楽しみです。東日本大震災、熊本地震支援報告も致します。これはとても大切なことなのでよかったと思います。また東日本区大会招待状送付者に挨拶文の寄稿をお願いしました。各クラブからの多数の応援者の応募ありがとうございました。今後ともご指導、ご協力よろしくおねがいいたします。

東京ＹＭＣＡ総主事交代

吉野　勝三郎

３月 19 日に、就・退任式がありました。予想以上に出席者が多くなり、急遽会場を変更したため、最初に連絡した会場に行かれた人もあったと聞きました。新しい総主事は、菅谷淳（すがや　じゅん）さんで、内部からの登用でした。菅谷さんは、東京ＹＭＣＡから、栃木ＹＭＣＡに出向されていたことがあり、その時に大変良い働きをされたそうで、栃木ＹＭＣＡの幹部からの祝辞は、心温まる内容で、本人は大いに励まされたことと思います。なお、退任された、廣田光司さんは、何と第二の人生として、千葉ＹＭＣＡの総主事に就任されました。

向かって左が新任の菅谷淳さん、右が退任された廣田光司さん

日本ＹＭＣＡ同盟総主事交代

吉野　勝三郎

３月 26 日に就･退任式がありました。８年間総主事を務めた、島田茂さんが退任し、神崎清一（かんざき　せいいち）さんが就任されました。神崎さんは、長年、京都ＹＭＣＡに勤務され、京都ＹＭＣＡ総主事からの転任でした。なお、退任された島田さんは、石川県で、趣味の釣り三昧の生活に入るとのことでした。

1953 年　大阪生まれ
1981 年　筑波大学大学院修士課程
（体育方法学野外教育）修了
京都ＹＭＣＡ入職
ウエルネス（体育野外）担当
主任、部長を歴任
2002 年　財団法人京都キリスト教青年会副総主事、
事務局長
2003 年より　財団法人京都キリスト教青年会総主事
京都ＹＭＣＡ国際福祉専門学校校長、常務理事
2011 年　公益財団法人京都ＹＭＣＡ代表理事
2015 年　舞鶴ＹＭＣＡ　国際福祉専門学校総長
2017 年　第 15 代日本ＹＭＣＡ同盟総主事就任

YMCA 報告

＜2017 年度もよろしくお願いいたします＞

2017 年 4 月 1 日付で埼玉 YMCA に 2 名入職いたしました。小林　あゆみ（所沢センター勤務）、近山　智美（所沢センター勤務）はいずれもフレッシュな女性です。今後、何かの機会にご紹介させていただきます。

川越センターにつきましては、久篠の異動に伴い、河合今日子、草地俊之（くさち　としゆき：浦和センターより異動）の 2 人体制です。今年度も川越ワイズメンズクラブの皆様をはじめ、地域の方々協働しながらより一層パワフルなセンターにしていきたいと思います。どうか今年度も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

☆☆☆　お知らせ　☆☆☆
あずさ部　東京西クラブの Bulletin　4 月号に、川越クラブ吉野勝三郎会長のインタビュー記事が掲載されましたのでご覧下さい。東日本区のホームページ
https://ys-east.jimdo.com/bulletin/tokyonishi/
で見ることができます。

吉野会長、知りませんでした…、ということで私も興味深く読ませていただきました。皆さんもぜひお読みください。